

都市計画税の使途内訳【平成30年度当初予算】

都市計画税は、都市計画法に基づいて実施する都市計画事業の財源として課税する目的税であるため、本市では一般会計の歳出において下記のとおり充当した。

[歳入] 都市計画税 157,870千円

[単位：千円]

科目		予算額	特定財源				一般財源		充当内訳
款項	目		国庫支出金	県支出金	市債	その他	都市計画税	その他	
土木費 都市計画費	都市計画総務費	60,210				425		59,785	
	都市街路費	520,252	264,000		8,100			248,152	
	公共下水道費	344,108					55,969	288,139	公共下水道事業繰出金 55,969
	都市下水路費	7,800						7,800	
	都市公園費	25,750			2,100	2		23,648	
	磯原駅自由通路等管理費	13,037			3,900	225		8,912	
都市計画費 小計		971,157	264,000	0	14,100	652	55,969	636,436	
公債費 公債費	元金	101,901					101,901	0	元金（都市計画事業分） 101,901
	利子	8,203						8,203	
公債費 小計		110,104	0	0	0	0	101,901	8,203	
合計		1,081,261	264,000	0	14,100	652	157,870	644,639	

※ 公債費は、都市計画事業に係る地方債の元利償還金。